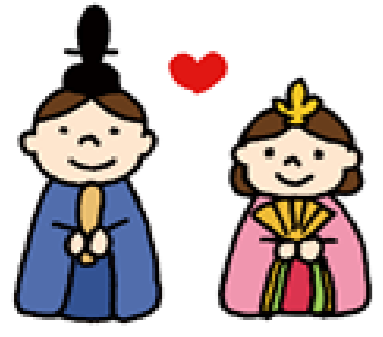




3月になり、いよいよ今年度も残りわずかとなりました。
3月は「弥生」と言います。「弥(いや)」には「いよいよ、ますます」、そして「生(おい)」には草木が芽吹くという意味があります。この「いやおい」が縮まって「やよい」になったと言われています。また、ひな祭りやお彼岸の行事があり、卒業式のシーズンでもあります。
この1年を振り返り、一人ひとりできるようになったことが増え、こども達もたくましく成長したと思います。
ぜひ、こども達とふりかえりチェックをしてみてください♪



ひな祭り



3月3日は、ひな人形を飾って女の子の健康と幸せを祈る日で、桃の節句や上巳の節句とも



ひなあられには4色の色が付いていて、季節をイメージしています。

緑=春 白=冬
赤=夏 黄=秋

一年中幸せに過ごせるように。という願いが込められています。いろいろな色を楽しみながら食べてみましょう☆



いわれています。

ひな祭りの行事食には、春の食材を使ったちらしずしのほか、草もち、ひしもち、ひなあられ、はまぐりのうしお汁などがあります。行事の意味を子どもたちに伝え、楽しいひな祭りをすごしましょう。



いろいろなことができる！ 便利なはし

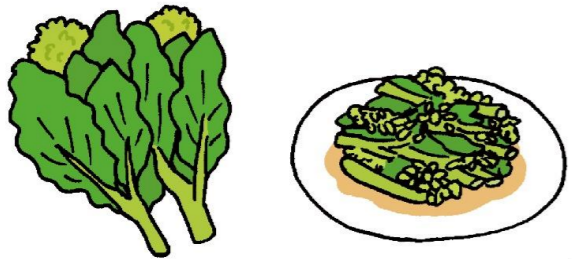
はしは、はさんだり、混ぜたり、切ったり、ほぐしたりするなど、多彩な機能を持っています。はしを使うことは、手そのものの器用さが増すだけでなく、脳の発達も促すともいわれています。はしを使ってさまざまな動作にチャレンジしてみましょう。

<p>はさむ</p>	<p>混ぜる</p>
<p>切る</p>	<p>ほぐす</p>

菜の花で春を味わう

旬の食べ物の菜の花は春を感じることができる食べ物です。花が開いたものは味が落ちてしまうため、つぼみのうちが食べ頃です。

おひたしや炒めものなどでおいしく味わってみましょう。



できるようになったことを ふり返ってみましょう

子どもたちは、1年間でできるようになったことが増えました。「食」に関することでは、食事のマナーに気がついて食べられるようになった子や、苦手なものが食べられるようになった子など、さまざまです。

子どもたち自身が自分の成長に気づき、喜びを感じて自信につながるように、親子でふり返りをしてみませんか。



しょくいく ふりかえり ちえつく

できるように	なったら	はなに	いろを	ぬりましょう
しっかりと	しょくじの	きちんと	すききらいを	ともだちと
てあらいが	あいさつは	すわって	しないで	たのしく
できたかな	できたかな	たべたかな	のこさずに	たべたかな
			たべたかな	